第 7329 号

READAS リーダァスクラブ

1994年1月6日創刊・毎日発行

リーダァスクラブＦＡＸニュース

(2024年)令和 6年 1月 15日 月曜日

発行所 株式会社FPシミュレーション 大阪市中央区備後町２－４－６ TEL : 06-6209-7678 編集発行人：税理士 三輪 厚二 FAX : 06-6209-8145

♤ 令和４年 所得税の調査等の状況

Ｑ：令和４年の所得税の税務調査の状況が公表されたとか。どのような内容だったのですか？

Ａ：次のような内容でした。

【解説】

さきごろ、国税庁から「令和４事務年度 所得税及び消費税調査等の状況」が公表されました。所得税の調査の概要は、次のとおりです。

① 調査等件数及び申告漏れ等の非違があった件数の状況

実地調査の件数は、特別・一般調査が３万６千件（前事務年度２万４千件）、着眼調査が１万１千件（同７千件）で合計４万６千件（同３万１千件）、このほか、簡易な接触の件数が59万２千件（同56万８千件）で、これらの合計件数は63万８千件（同60万件）でした。そのうち申告漏れ等の非違があった件数は33万８千件（同 31 万７千件）でした。

② 追徴税額の状況

実地調査による追徴税額は、1,015億円（同804億円）で、そのうち特別・一般調査によるものは980億円（同777億円）、着眼調査によるものは35億円（同26億円）でした。

実地調査による追徴税額を１件当たりでみると、219万円（同256万円）となっています。また、簡易な接触による追徴税額は353億円（同254億円）で、調査等合計では過去最高の1,368億円（同1,058億円）となっています。